

農業次世代人材育成 奨学金貸付条例を制定

広野町の農業振興と農業後継者を確保するため、その修学に必要な資金を貸し付けし、農業経営の安定とすぐれた農業の担い手の育成を図るため、新たに条例を制定する議案を可決しました。



後継者不足の中今年も収穫の秋を迎えた田園風景

農業の担い手の育成を図るため

対象となる補助者は

門馬まりえ議員

対象となる補助者というのには、例えば父親が農業を営んでいて息子が会社勤めしながら、父の農業を補助するという意味で捉えて良いのか。

渡辺産業振興課長

親子であっても給料を貰って生計をすることを考えており、現在町では個人で農業をしている方が多いところですが、会社組織にするとか法人として運営する形態を考えています。

他の奨学資金との違いは

遠藤 浩議員

町には同じように奨学資金の貸付と条例があり、経済的理由による就学困難な方々が対象とされている。卒業後の返還免除の措置はないが、今回の奨学金制度は就農から引き続き5年間農業に従事したときや農業経営の補助者として従事したときなどは、返還の責務を免除することができるとなっており、大分内容が緩和されていますが理由をお聞かせ願いたい。

渡辺産業振興課長

今回提案させていただいた制度については原則貸し付けし、返還していただくものですが、広野町ばかりでなく、全国的に農業後継者がいないという現状の中で、将来農業を担っていただく若者を育てて行きたいという観点から、農業に特化して担い手を育て、減免とする支給型で考えております。

就農・離農の確認方法は

門馬 巧議員

就農や離農の状況確認は傍証が良いのか。または、正式な書面となるのか伺いたい。

渡辺産業振興課長

年度末の確定申告で、就農の事実を確認する等、就農して収入を得ている状況を確認していきたいと考えております。

条例の一部改正

個人情報保護条例の一部改正

敬老会で長寿番付を配布しない理由は

塩 史子議員

敬老会の時、昨年まで配布されていた長寿番付が個人情報保護のために、今年から配布しないとの説明があったが、長寿番付は評判が良く、それを集め方に敬老会に来られる方が大勢いる。

大和田総務課長

また、いざ災害が起きたときに、あの辺にお年寄りや居たはずだと分かりやすい。自治体独自の方法で配布できないものかと思えますが如何なものか。



提出者 遠藤 浩 議員
賛成者 渡邊正俊 議員
賛成者 小磯利雄 議員

【要旨】

平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要財源にあてるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求め、これを基本とする森林環境税(仮称)の創設」に関する、「平成30年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森

提出先

- 内閣総理大臣
- 財務大臣
- 総務大臣
- 農林水産大臣
- 環境大臣
- 経済産業大臣
- 衆議院議長
- 参議院議長

人事案件に同意

広野町教育委員会委員に渡辺 昇氏を適任者とする事に同意しました。任期は、平成29年10月1日から平成33年9月30日までとなります。



渡辺 昇氏 (下北迫)

「全国森林環境税」の 創設に関する意見書を採択